

2023年度前期 外交史授業評価アンケート（2023年7月13日実施）

22

応答

01:50

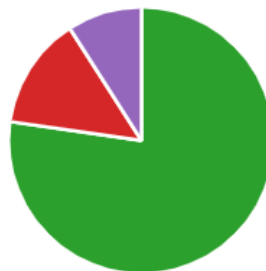
完了するのにかった平均時間

アクティブ

状態

1. 学年（その他と回答した方は具体的に記入してください。）

● 法学部1年生	0
● 法学部2年生	0
● 法学部3年生	17
● 法学部4年生以上	3
● その他	2

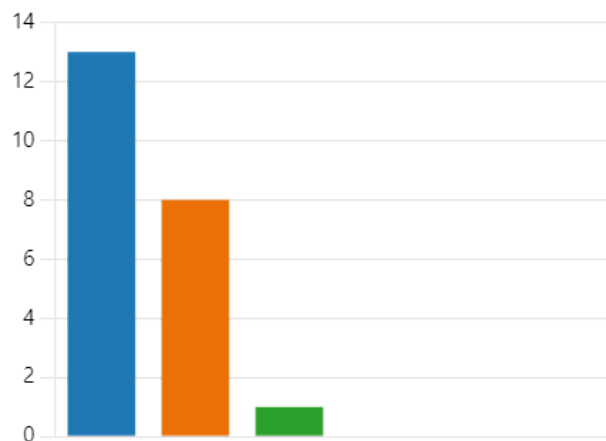
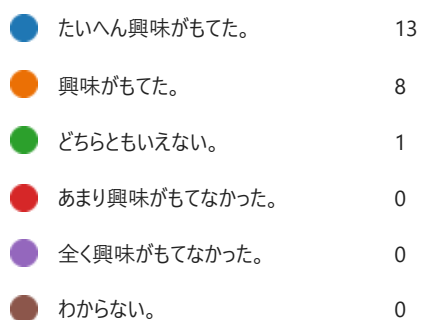


2. この授業の出席状況は？

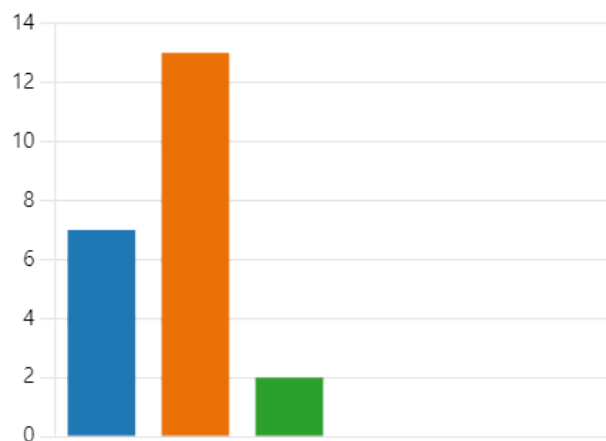
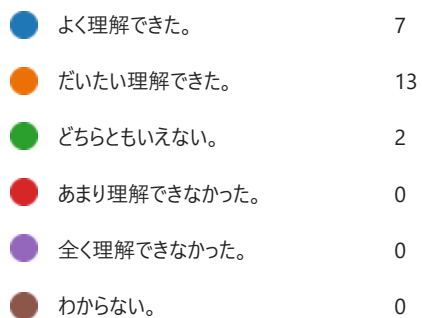
● 全て/ほとんど出席した	16
● だいたい出席した	6
● あまり出席しなかった	0
● 全く/ほとんど出席しなかった	0



3. 授業内容に興味をもてましたか。



4. 授業内容は理解できましたか。

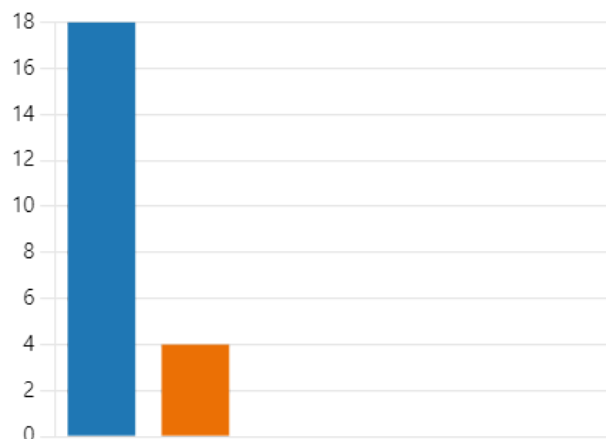


5. 上記質問において、そのように回答した理由は？

0
応答

6. 授業内容の水準は適切と思いますか。

● 適切だと思う。	18
● だいたい適切だと思う。	4
● どちらともいえない。	0
● あまり適切ではないと思う。	0
● 全く適切ではないと思う。	0
● わからない。	0

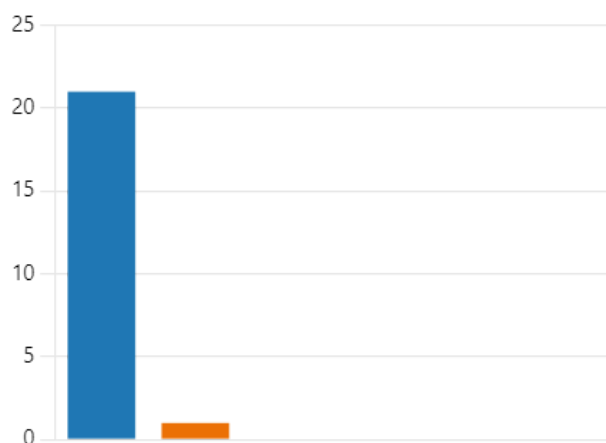


7. 上記質問において、「あまり適切ではない」「全く適切ではない」と答えた理由について、下の中から該当するものを一つ選んで、該当するものにチェック付けてください。（理由をその他と回答した方は具体的に記入してください。）

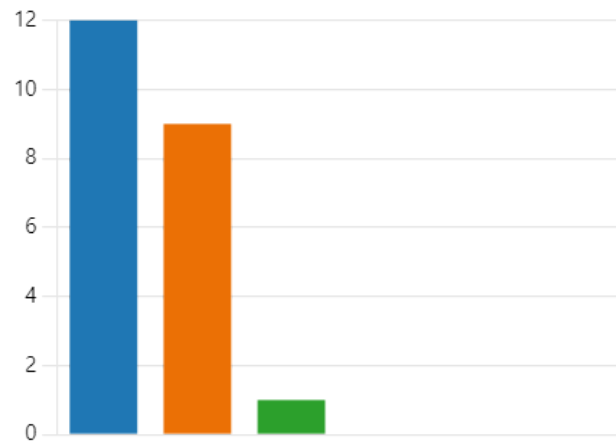
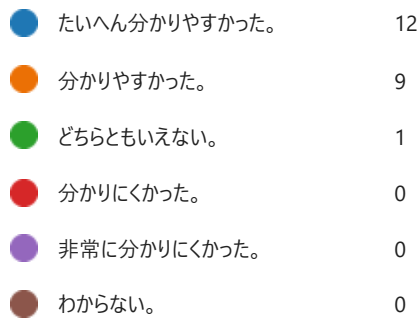
内容が高度すぎる	0
内容が簡単すぎる	0
内容に関心がもてない	0
その他	0

8. 教員は十分準備していると思いますか。

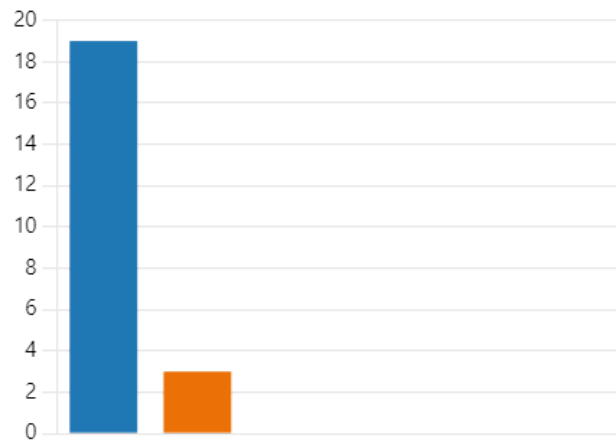
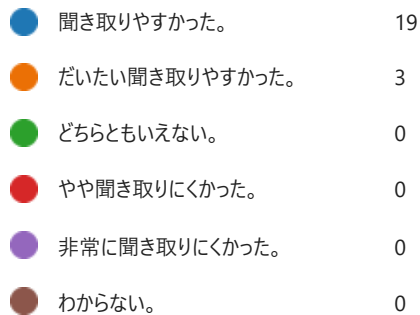
● よく準備している。	21
● おおむね準備している。	1
● どちらともいえない。	0
● どちらかといえば準備が足りない。	0
● 全く準備が足りない。	0
● わからない。	0



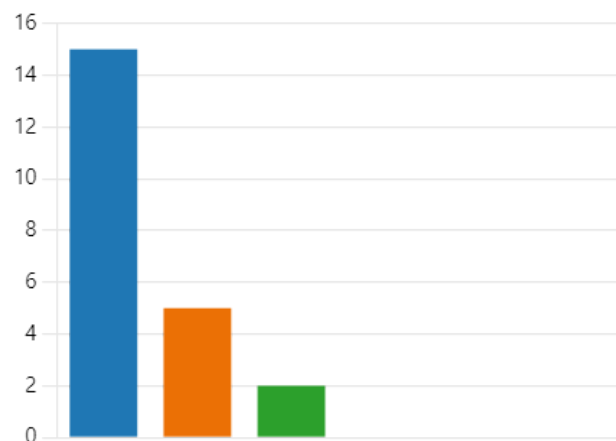
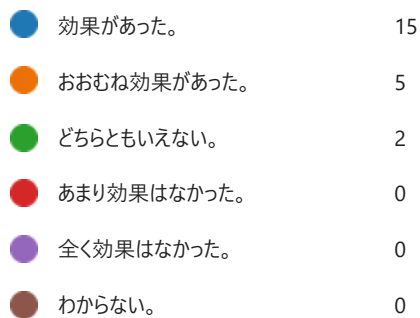
9. 教員の説明の仕方はいかがでしたか。



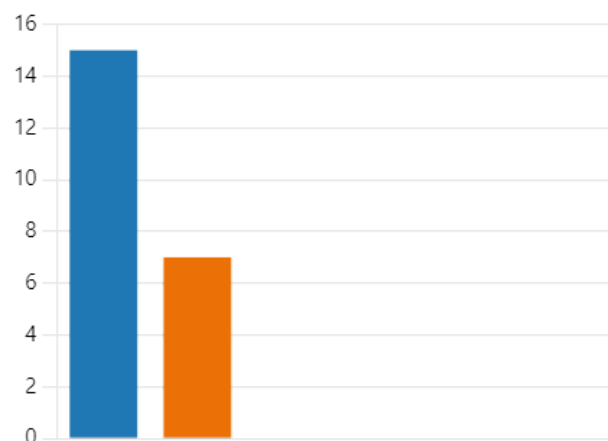
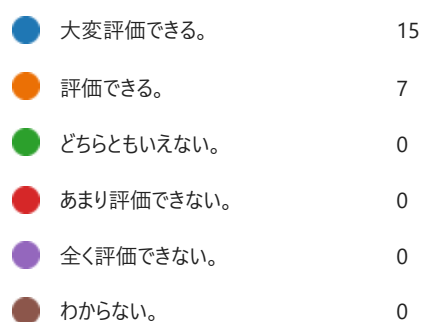
10. 教員の話は聞き取りやすかったですか。



11. 板書・OHP・配布資料等の視覚的工夫は授業を理解するのに効果がありましたか。



12. あなたはこの授業をどのように評価しますか。



13. 上記質問でそのように考える理由は何ですか。

14
応答

個別回答は末尾に記載

14. 自由記述

6
応答

個別回答は末尾に記載

13. 上記質問でそのように考える理由は何ですか。

- 1 シンプルに興味があって楽しかったから。
- 2 レジュメやスライドが明確で、内容が頭によく入った。
- 3 映像系のトラブルが多かったように感じるので、もっとスムーズかつたくさん映像を用いた授業だったらさらに興味を持って学べるのではないかと思った。テスト範囲が一応授業で聞き取ったとはいえ聞き間違えていないか不安なので、ムードル上に試験についてまとめておいてほしかった。
- 4 外交官や首相など、実際の外交に関わった人たちの人間らしいエピソードをたくさん聞くことができ、とても興味深かったです。
- 5 史料の画像や人物の写真の共有など、視覚的情報への配慮が行き届いている点など。
- 6 資料がとても充実で、レジュメの完成度も高い
- 7 資料が多く理解に役立った。しかし、その資料がレジュメのどこと関連しているのかわからないことが多々あった。
- 8 授業内容を丁寧に説明してくださっただけでなく、多くの資料を提示してくださったので、興味深かった。いくつかの視点をもって問題点ごとの論点を考えることができたと思う。
- 9 説明がわかりやすく、資料の提示なども多くあって適切であったと考えるから。また、フィードバックがしっかりしていたため理解度に合わせて授業を行っていたと思う。
- 10 先生の説明の分かりやすさと、授業の感想の提出もあり、授業にきちんと出席する人とそうでない人の差別化が図れる形式であったから。
- 11 戦後日本の外交を詳細にみることができ、興味深かったから。
- 12 当時の映像を使いながら、当時の雰囲気を感じながら学べたから。
- 13 独学では到底できないほどの資料が準備されていた点について、「大変評価できる。」とさせていただきます。すなわち、実際に各時代にアクターとして活動していた人々の回想録、外交文書などに触れることができ、彼らの見ていた世界線を「追体験」することができました。もっとも、資料がとても多く「結局、何だったんだ」ということもしばしばありましたが、講義資料、参考文献、その他自分で図書館で借りた書籍などからイメージを膨らませることができました。
- 14 複雑多様な事柄を時間をかけて丁寧に紐解いていて、理解しやすかったから

14. 自由記述

- 1 3か月間ありがとうございました、コメントシートのフォローが、丁寧に分かり易かったです。
- 2 もっと深く聞きたい単元があって、どうしても1学期内に収まるには多すぎる歴史的背景を含んでおり、もう少し内容を絞って、深く解説してほしい。
- 3 最初はそこまで興味を持っていなかったが、授業を聞いて政治家や外交、官僚に対する見方が大きく変わった。ほとんど学んだことのない新鮮な分野だった。前期の授業ありがとうございました。

4 昨年はあまり授業内容に興味を持てず、単位取得もできなかったが、今年ちゃんと出席して授業を聞くととても有意義だった。

5 中島先生の授業では、以下の点が印象に残りました。

①各回の講義において、前回の「出席カード」に記入した感想や疑問点を取りあげていただき、それについて言及したり回答したりしていただきました。基本的に独りで受講していましたので、自分が抱いた感想・疑問が、どれほど共感を呼ぶものなのか、あるいは本質に触れるのか分からないでいました。しかし、（先生もしばしばおっしゃっていましたが、）「協学的な」取組みをしていただき、別の学生さんが抱いた質問に共感したり、指摘されていた疑問に（良い意味で）唸ったりすることができました。授業でも、何回か取りあげていただき、興味が深まりました。

②先ほども述べましたが、授業を通じて豊富な文献にあたることができ、とても充実した講義でした。回想録や議事録、外交文書などに触れ、ときには話し言葉とか手書き資料から感じられる人間味も面白かったです。先生も「将来、仕事をする上で様々な文書に触れることがあると思います。」とおっしゃいましたが、将来に向けた訓練というか経験というか、とても良いものになりました。

③友人が先生のゼミであるとのつながりから、お会いしては声を掛けていただきました。また、授業後も少しお話しさせていただく機会をいただきました。対象とする時代柄、岸信介や佐藤栄作など郷土山口にて過ごした人物が多く登場することで、僕自身生涯もちたい学びを得ることができました。

もちろん、法学部の専攻科目としての学び〔交渉当事国の憲法の範囲内において、いかに現状を改善するかという法的見方・考え方〕を得ました。また、利害の対立する相手と何らかの着地点を見出す際の心持ちについても学ぶことができました。

6 約3か月間、ありがとうございました。